





自己紹介 児童指導員 大石 香奈

今年度、乳児院より異動になりました児童指導員の大石です。6年前にこの養護施設の方で4年間働いていました。6年前はまだ、大舎制で施設感満載だった感じでしたが、現在は、小規模グループ制になり、私がいるウエストホームは6名の中高生の子どもたちとアットホームな感じで毎日過ごしています。今年度は中学3年生が2名受験を控えています。受験勉強を一緒にしない、私自身も忘れかけていた勉強を必死で頑張っています。中高生と言え、これから自立に向けて一番大切な時期を過ごしていくため大人の都合で振り回されるのではなく、社会のルールを守りつつ、自分の居場所をしっかり見つけていけるように子どもたちと一緒に探していけたらと思っています。



自己紹介 児童指導員 直野 弥呼

4月より采光園(オゴウホーム)の職員になりました直野弥呼です。この別府の地に来てまだ3か月あまりですが、人に対する温かさ、優しさ、思いやりといった福祉の力を感じる事が多くあります。私は児童指導員という職種で子どもたちの生活面や学習面の指導をさせて頂いております。慣れないことも多く、子どもたちとぶつかり泣く日々もありました。しかし、より多くの経験を積み重ね、

子どもたちの声や思いにいち早く耳を傾けるとともに、子どもたちが安心して楽しく人生を歩んでいけるよう支援していきたいです。同時に、子どもたちだけでなく保護者の方からも、自分の悩みや不安をこの人と一緒に解決したい」と信頼してもらえよう児童福祉の専門職を目指したいと強く思っています。



自己紹介 児童指導員 土谷 聡一

初めまして、今年度乳児院より異動してきました児童指導員の土谷聡一です。新しい環境と仕事に不安もありますが、

精一杯頑張っていきますのでよろしくお願ひします。ムラカミホームは、幼児から高校生までいるホームですが、乳児院時代から養育してきた子どもばかりでみんな成長していてもうれしく、子どもの成長に負けないように成長していきたいと考えております。小規模化に伴い、より家庭に近づいた「暖かいホーム」の中で子どもたちと楽しく生活をしていきたいと思っています。



自己紹介 保育士 萩尾 裕樹

はじめまして、今年度から新人職員としてウエストホームで働くことになりました保育士の萩尾裕樹と申します。よろしくお願ひします。采光園で働きだして早くも3か月が過ぎようとしており、少しずつではありますが職場にも慣れ、職員や児童の皆様と共に元気で働かせていただいております。ウエストホームは、男子中高生の児童6名のホームです。思春期ですので、それぞれの児童に対する関わりがとりわけ難しい時期でもあります。そのため、より良い信頼関係を築くことを第一とし、



事務員 渡辺ゆかり 児童養護施設の事務

事務内容は経理、資料や契約書の書類作成のほか、電話対応・来客対応やメール対応、データ集計などの必要な事務作業を行うのが日々の仕事です。

経理について収入は、国県より措置費として頂く分の請求書作成、支出は、今年度から地域小規模児童養護施設が開設されて6棟になった各ホームの生活予算の執行をホームの裁量と責任で実施しております。この分をデータ集計し、各ホームがどのようなものを買入してきたか。また、他のホームがどのようなものを買入しているか。節約の意識を高めてもらうため、職員に確認をしてもらいます。6ホームそれぞれの子どもたちが、年齢も性別も異なるので、一概に統一性を持たせることはできませんが、出て行くお金が、子どものために正しく生活し将来の自立に繋がるようなお金の使い方をしているかという判断を職員全員で行っております。というも、職員指導員がアフターケアも含めて活動するようになって、今までもあったことですが、改めて卒園生のお金に対する感覚が、あまりにも幼稚であると感じたためです。お金の大切さ、怖さが施設にいる間に少しでも子どもたちに伝わるよう、生活の中で職員と協力しながら伝えていきたいです。

書類作成ですが、経理関係の書類・申請・報告書類・職員に関する書類を作成します。各ホームの職員にも協力を仰ぐものですから諸帳簿の記入の仕方の研修も行っています。

電話対応・来客対応は自分の中で、事務員をして沢山の学びを頂くことの一つになっています。

私は事務員になり、2年目で、今までは栄養士として10年間児童養護施設で働いてまいりました。事務員になり初めて、どのように施設が運営されているかがわかり、どれだけ沢山の人の支えられているか知りました。そして、沢山の人の支えも増え、一番事務員をしてよかったと思うのがこの点かもしれません。子どもたちのためにと、沢山の支援のお話や想いを聴くことができ、嬉しく・有り難く・感謝の気持ちでいっぱいです。

日々の仕事以外には、ホームページの管理・各所修理の手配等もあります。

直接子どもたちに接する機会は減りましたが、経理を通してなぜか子どもたちの情報、様子を感ずることが出来ます。そして、職員の様子もです。その中で、直接ではないですが子どもたちのために何ができ、職員の働きやすい状態とは何かと考えることもできるようになりました。これと言ってまだ、行動には移せていませんし、大したこともできませんが、子どもたちのために職員一丸となって安心・安全・快適な生活ができるようにしていきます。

乳児院

野菜を植えたよ

今年も子どもたちと一緒に夏の野菜を植えました。今年は、ミニトマト、おくら、とうもろこしです。

苗を見て、何が何だか分からずばかんとしている子どもたち。でも保育士と一緒に一つずつ丁寧に植えてくれました。植えた後は「大きくなれ、おいしくなれ」とたっぷり水をかけました。初めは、子どもたちも苗を気にして、「あっ、あっ」と指をさしていました。今では職員の方が、トマトの実がついた「とうもろこしのひげが見えた」と毎日



児童憲章の「すべての児童の幸福を図るために」という理念のもとに、主体者である子どもたちの気持ちを尊重し、共感することで真摯に向き合いたいと思っています。 実生活では、大学生と高校生男子2人の母親でもあります。2人の子ともは私の職業の影響からか医療関係の道を選び、それぞれ勉強をしています。しかし、私自身の子育ては「食わせておけばなんとなかなら」といった大変大雑把で豪快なもので、決して自信が持てるような立派なものではありません。 スタッフの皆様がしっかりとした養育理念を持ち子どもたちと接する姿をみて、大変勉強にもなります。 今後ともご指導のほど、よろしくお願ひ致します。

小さな発見を喜んでるところです。これから子どもたちと一緒に収穫ができるのを楽しみに待っています。



聖書の言葉

ネヘミヤ記2章17節

「城壁を建て直そうではないか。」

青山保育所 小久保 次郎

アルタクセルクスエス王の第20年に、ネヘミヤは絶望の中にいました。理由は、エルサレムの城壁が打ち破られ、その町は荒廃のただなかにあったからです。エルサレムはユダの民族史の中で、神の都でありました。その都が破壊の限りになされて廃墟となっていたことは、ネヘミヤにとって耐えがたいことでありました。エルサレムの町を再建したいというネヘミヤの熱意は、アルタクセルクスエス王に伝わり王の許可があります。極秘にエルサレムに潜入したネヘミヤは、エルサレムの様子を調べ、そのうちユダの人々、祭司たち、貴族役人、工事に携わる人々に自らの計画を宣言いたします。彼らはネヘミヤの言葉を聞き、早速、建築に取りかかることになり、奮い立ちました。人々の中にあった絶望が希望へと変えられた一瞬でした。しかし、ホロ二人サンバラ、アンモン人の僕トビヤ、アラフ人ゲシヨムはネヘミヤの再建の計画を知り、妨害をします。神の計画の実行には必ずといっていいほど、敵対する力があります。 聖書の世界では、神と悪魔の対立という構図があります。神と悪魔は宗教的な表現ですが、哲学的に表現すれば、究極的な存在の力と、無への非存在の力になります。神という究極的存在と悪魔という無を志向する非存在という存在が二極化し、そして二元化という単純な対立構図となっています。複雑な要素が絡み合った現代では、世界を二元化できるほど、単純化できないのが現実です。自然世界では、単純な例として電気プラス・マイナスがあります。しかし、逆に磁極においては、必ずN極とS極が対で生じます。N極だけ、反対にS極だけを取り出すことができません。単極だけでは成立しないのが磁極です。神学は実はこの磁極の立場に近いといえます。すなわち、神の力と無存在の力との拮抗、キリストの十字架と罪の力との対立、活ける聖霊と死の悪霊との対立です。イエス・キリストはこれら併存する矛盾の力の中で、苦悩され、自らの使命を実行された方です。罪とは神からの離反であり、より現実的には神からの使命の離反であります。ネヘミヤが最後まで自らの使命として、敵対する勢力の中でエルサレムの再建を続けることができたのは、エルサレム再建を案に神の使命として受けとったからです。



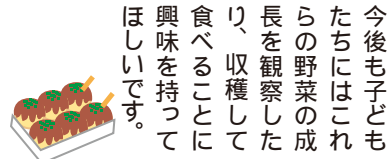
**クッキング**

5歳児のお友だちはたこ焼きづくりを、4歳児のお友だちはジャガイモを収穫して食べました。

プランターに植えたジャガイモはみるみるうちに大きく葉を伸ばし、下から土を押し上げるように土の中にジャガイモを突らせました。子どもたちは収穫までの間ずっと土をかき分けて土の中に隠れているジャガイモが大きくなっていく様子を覗き込んでいました。普段スーパーで並んでいる身近な野菜の一つジャガイモがどのように大きくなっていくのか、また、どのように土の中で実るのかを実際に見られたことは子どもたちにとって貴重な体験になりました。

5歳児のお友だちはたこ焼きづくりの工程に沿って、たこ焼きを作りました。役割を分担し、活動に取り組みといった5歳児ならではの活動ができました。私たち保育士も5歳児のお友だちが作ったたこ焼きのおすそ分けをいただき嬉しかったです。本格的な出来上がりでもおいしかったです。子どもたちも沢山おかわりをしました。

ぞう組では現在プランターにきゅうりやピーマン、里芋が植えられています。今後子どもたちにはこれらの野菜の成長を観察したり、収穫して食べることに興味を持ってほしいです。



**野口保育所**

新年度がスタートして3か月が経ちました。子どもたちは毎日元気に保育士や友達と楽しく過ごしています。

7月から、プール遊びも始まりました。子どもたちの様子を少しずつですがお伝えしたいと思います。

**親子遠足**

新年度初めての保護者参加の行事でした。当日はお天気にも恵まれ、みんな元気な体で体操や親子ゲームをしました。スペシャルゲストとして、人気ゆるキャラ「べっぴん」が遊びに来てくださいました。子どもたちや保護者の方々は職員の良い声がたくさん響き、親睦もはかれた楽しい遠足でした。



**保育参観**

今年度の保育参観は、2日間行いました。一緒にお散歩に行ったり、制作をしたり、各クラスの内容を見て保護者の都合の良い日に参観してもらったことができました。

大きいクラスになるとお家での姿とはまた違う一面を見ることができたと保護者の方から「すごい」「えらい」など感想をいただきました。

子どもたちの保育園での様子が見られる機会をたくさんつくっていききたいと思います。

**芋の苗植え**

6月8日に3歳・4歳・5歳児と一緒に「農業文化園」まで行ってきました。

梅雨のため前日まで天候の心配もありましたが、当日は雨も降らず行うことができました。おうちの方が作ってくれたおにぎり弁当を持ってバスに乗り子どもたちもハイテンションでした。農業文化公園では担当の方のお話もきくと聞くことができ、畑にもくもくと向かい真剣にそして大切に苗を持って植えることができました。

10月には全クラス「親子遠足」として芋ほりに行く予定です。植えて終わりでけにするのではなく、成長を子ど

**研修会**

園内研修会をはじめ、「コーディネーター研修」「自主研修」「0歳・1歳・2歳児専門職員研修会」「3歳・4歳・5歳児専門職員研修会」「食育推進研修会」「九州保育三団体研究大会」などたくさんの方に参加させていただいています。

子どもたちが保育園を卒業するまでではなく、大きくなった子どもたちのことを思いながら、一人ひとりの発達も把握しながら保育を充実させ、保護者の方とも連携が出来るように日々取り組んでいます。かなければならないと感じています。

また、「九州保育三団体研究大会」では、別府市に23園ある認可私立保育園の保育

**七夕会**

笹に子どもたちと一緒にお願いごとを飾ったり、みんなで作ったキラキラな飾りをたくさんつけました。

七夕会では全クラスで集まり、みんなの願いが届くようにと歌を歌ったり、保育士のハンドベルを聞いたりして楽しみました。

昼食はみんなで七夕ソーメンを食べました。小さいクラスもソーメンを食べ、大きいクラスの子もたちは園庭でソーメン流しを行いました。園庭で食べるソーメンは格別でたくさん食べて楽しい思い出ができました。



**キティちゃんと一緒に**

ぞう組の子どもたちが、ハーモニランドに行ってきました。着いてすぐにキティちゃんに会って、ちよっとびっくり。喜んだのは職員でした。その後は園内を散策したり、乗り物に乗ったり、パレードを見たり、お弁当を食べたりと一日中、担当職員を一人占めして、楽しい時間を過ごしました。

子どもたちの笑顔を見るとまた計画をしたいと思います。

**里親きつさを開催しました**

乳児院から子どもが委託された養育里親さんと養子縁組里親さんで、就学前の子どもがいる家庭を対象に、里親同士の繋がりが情報交換を目的としたもので、毎年開催しており、今年で5年目になります。

ちよっとした乳児院の同窓会のように、大きくなった子どもたちに来て私たちが職員も楽しみにしています。

今年度も1回目を開催し、たくさんの方に参加していただき、賑やかな会場になりました。里親さんも同じ立場で聞いたり話したりしていました。

私たち職員は、里親さんもしっかり愛

**青山保育所**

**ハイハイできたよ**



されて幸せそうな子どもの様子を見てみると、「良かったなあ」と嬉しくなりま

日々の中での子どもたちの成長は目覚ましく、昨日と今日でも変化、成長をしています。月の初めはすり違いで後ろに後退していたのが、中頃には両手を突いて踏み張り、そしてついに、目的の玩具に向かって前進するハイハイに出会い、自由に動き始め、世界が広がっているようでした。日に日に足の力も強くなり、動く時にお尻も上がり、ますます活発に動けるようになってきました。これから成長が楽しみです。

ぞう組のお友だちでプランターに植えられたジャガイモを観察しています。始めはなかなか芽が出ずに、「まだかなあ」と土を眺めているだけでしたが、子どもたちの観察する力は素晴らしい、保育士よりも先にジャガイモの芽が出たことに



気づき、目を大きくして走って知らせに来てくれました。それ以降、日に日に大きくなっていくジャガイモの葉や茎を見たり優しく触れたりしながらお友だち同士で「おおきくなったなあ」と嬉しそうに話す姿が印象的でした。先日、子どもたちと一緒に伸びすぎたジャガイモの茎を切つて間引いたのですが、子どもたちの中から「えー、何で切るん」と思わず声がかかるほど驚いた様子が見られました。確かにせつなく伸びてきた茎をなぜ切るんだという思いが湧くのも無理もないのですが、大きいジャガイモがでるために茎を切ることを伝えると友だち同士で「大きいジャガイモが出来るけん切るんでな」と確認し合う姿が見られました。お友だちと声に出して物事を共有し合う姿に子どもたちの成長を感じました。



**裸足で砂遊び**

裸足になり、砂場で遊びました！砂場には大きな山があり子どもたちも大興奮！意外にも裸足で歩いたり遊ぶことに抵抗する子はあらず、山を自力で登ろうとする子やスコップを持って足や体にかけたりと砂を全身で触れたい様子に遊んでいました！

保育士も一緒に裸足になり、足を砂で埋めたりして遊びましたが、やはり普段は靴を履いているので、砂の冷たさを感じ、ついつい子どもたちと一緒にはいしゃいでしまいました。

今回の活動を通し、子どもたちも裸足で遊ぶ楽しさを感じられたようなので、ますます暑くなってくる今後の季節も砂、泥遊びなどを十分に楽しんでほしいです。

した。そんな中、子どもたちがいいもの見つけた！と言わんばかりに「せんせい、みて!!」といるいるなものを見つけて見せてくれました。たんぼの綿毛や小さな花、ダンゴムシや葉っぱに枝、石などなど興味を持った物はさまざまでしたがそれらの子どもたちのお気に入りに見せ合ったり、大事にポケットにしまったり、初夏の自然の中で楽しく遊ぶことができました。

これからもその時期ならではの遊びを通して、子どもたちには沢山自然に親しんでもらいたいです。

2015年度 決算報告

資金収支計算書 (自)2015年4月1日(至)2016年3月31日 (単位:円)

事業活動による収入

Table with 7 columns: 科目, 総合計, 法人本部, 児童養護施設, 乳児院, 青山保育所, 野口保育所. Rows include 児童福祉事業収入, 保育事業収入, etc.

事業活動による支出

Table with 7 columns: 科目, 総合計, 法人本部, 児童養護施設, 乳児院, 青山保育所, 野口保育所. Rows include 人件費支出, 事業費支出, etc.

事業活動資金収支差額

Summary table for 事業活動資金収支差額 with 7 columns.

施設整備等による収入

Table with 7 columns: 科目, 総合計, 法人本部, 児童養護施設, 乳児院, 青山保育所, 野口保育所. Rows include 固定資産売却収入, 施設整備等収入合計④.

施設整備等による支出

Table with 7 columns: 科目, 総合計, 法人本部, 児童養護施設, 乳児院, 青山保育所, 野口保育所. Rows include 設備資金借入金元金償還支出, 施設整備等支出合計⑤.

施設整備等資金収支差額

Summary table for 施設整備等資金収支差額 with 7 columns.

その他の活動による収入

Table with 7 columns: 科目, 総合計, 法人本部, 児童養護施設, 乳児院, 青山保育所, 野口保育所. Rows include 長期貸付金回収収入, その他の活動収入計⑦.

その他の活動による支出

Table with 7 columns: 科目, 総合計, 法人本部, 児童養護施設, 乳児院, 青山保育所, 野口保育所. Rows include 積立資産支出, その他の活動支出計⑧.

その他の活動資金収支差額

Summary table for その他の活動資金収支差額 with 7 columns.

当期資金収支差額合計

Summary table for 当期資金収支差額合計 with 7 columns.

前期末支払資金残高

Table with 7 columns: 科目, 総合計, 法人本部, 児童養護施設, 乳児院, 青山保育所, 野口保育所. Row: 前期末支払資金残高⑩.

当期末支払資金残高

Table with 7 columns: 科目, 総合計, 法人本部, 児童養護施設, 乳児院, 青山保育所, 野口保育所. Row: 当期末支払資金残高⑩+⑪.

2015年度 決算報告

貸借対照表 (自)2015年4月1日(至)2016年3月31日 (単位:円)

資産の部

Table with 7 columns: 科目, 総合計, 法人本部, 児童養護施設, 乳児院, 青山保育所, 野口保育所. Rows include 流動資産, 基本財産, etc.

負債の部

Table with 7 columns: 科目, 総合計, 法人本部, 児童養護施設, 乳児院, 青山保育所, 野口保育所. Rows include 流動負債, 固定負債, etc.

純資産の部

Table with 7 columns: 科目, 総合計, 法人本部, 児童養護施設, 乳児院, 青山保育所, 野口保育所. Rows include 基本金, 国庫補助金等特別積立金, etc.

脚注 減価償却累計額 428,431,000 円 ※上記減価償却累計額は、法人本部、児童養護施設、乳児院、青山保育所、野口保育所の合計金額となります。

社会福祉法人 栄光園 2016年度 4~6月職員の間際

Table listing staff changes: 退職 (高田 恵子), 採用 (立石 由香里, 大倉 広幸, etc.).

社会福祉法人 栄光園 2016~2018年 役員

Table listing board members: 理事長 (友池 永丈), 理事 (山名 康一), etc.

←(前ページ) 野口保育所のつづき 士たちの研究会のまとめとして、大分県を代表して発表します。子どもたちのためや保育士の資質向上のためには、皆さんの研修に行かせていただくことに感謝して、日々頑張りたいと思います。